

# センターニュース No. 583

---

## 1. センターニュース配布用電子メールアドレスの変更について

現在、センターニュースを電子メール(CN-mail)で配布しておりますが、その配布先となる**電子メールアドレスの変更は利用者自身で行って下さい。本センターでは変更いたしません。**変更方法は以下のとおりです。

### ◆ 配送先の変更方法

CN-mailの配送先は、ライブラリサーバ wisdom (IPアドレス: 133.5.9.9) のホームディレクトリに置いてある ``.forward"ファイルの記述内容によって決まります。 ``.forward "ファイルは、電子メールの転送先を記述する ファイルです。

- (A) 利用申請書に電子メールアドレスを記入している場合

個人のホームディレクトリにある ``.forward"ファイルに、申請書に記入した電子メールアドレスが記述されています。例えば、課題番号とCN-mail送り先アドレスが以下の場合を考えます。

大型計算機センターの利用課題番号	a70099a
申請書に記述した電子メールアドレス	myID@mylab.mydomain.ac.jp

wisdomの ``a70099a"さん用のホームディレクトリに ``.forward"ファイルがあり、そのファイルには ``myID@mylab.mydomain.ac.jp"と記述されています。

- (B) 利用申請書に電子メールアドレスを記入していない場合

ホームディレクトリに ``.forward"ファイルは存在しません。

### ◇ 配送先変更コマンド: **chfwd**

``.forward"ファイルの記述内容を変更すれば、転送先が変わります。直接ファイルの変更を行なうのがわかりにくいという方のために、chfwd コマンドを用意しました。chfwd は、 ``change .forward" の略

称です。

- (a) ``.forward"ファイルが存在する場合

chfwd コマンドを実行すると、以下の様に現在の転送先アドレスが表示されます。

```
wisdom % chfwd
現在のCN-mail 転送先アドレスは myID@mylab.mydomain.ac.jp です。
新しい転送先を入力しますか? (y/n)[n]
```

転送先アドレスの確認だけを行ないたい場合はリターンキーまたは [n] を押して終了して下さい。

転送先アドレスを変更したい場合は [y] を押して下さい。 [y] を押すと、以下のように転送先アドレスの入力に移ります。

```
新しい転送先を入力しますか? (y/n)[n] y ← [y] を入力します。
新しい転送先アドレスを入力して下さい。
newID@newlab.newdomain.ac.jp ← 新しい転送先を入力します。
転送先を newID@newlab.newdomain.ac.jp に変更します。
よろしいですか? (y/n)[n] y ← 同意する場合は[y]を入力します。
転送先を newID@newlab.newdomain.ac.jp に変更しました。
```

- (b) ``.forward"ファイルが存在しない場合

chfwdコマンドを入力すると、以下のように出力されます。

```
wisdom % chfwd
現在 CN-mail 転送先アドレスは指定されていません。
新しい転送先を入力しますか? (y/n)[n]
```

新たな転送先アドレスを指定したい場合は、 [y] を入力して、その後表示される質問に応じて転送先アドレスを入力して下さい。 入力の様子は、(a)の場合と同様です。

#### ◇ 直接 ``.forward"ファイルを変更

CN-mailの配送先(受取アドレス)の変更は、 ``.forward"ファイルの記述を直接変更することでも行なえます。以下に3つの場合における変更方法例を示します。

1. wisdomから別の計算機で読みたくなった場合

新たに ``.forward"ファイルを作成し、そのファイルに転送先の電子メールアドレスを記述します。

2. CN-mailの受取先を、 ``myID@mylab.mydomain.ac.jp" から ``newID@newlab.newdomain.ac.jp" に変更

したい場合

``.forward"ファイルの記述を ``newID@newlab.newdomain.ac.jp" に変更します。

### 3. wisdom上と``myID@mylab.mydomain.ac.jp"の両方でCN-mail を読みたい場合

``.forward"ファイルに, ``myID@mylab.mydomain.ac.jp, ¥a70099a"と記述します。

また, 最新および過去のセンターニュースはWWWを通じて閲覧可能です。WWWブラウザ(Netscape や Internet Explorer)を御使用の方は, 以下のURLからセンター ニュースを閲覧して下さい。

センターニュース(<http://www.cc.kyushu-u.ac.jp/users/news.html>)

(共同利用掛 ダイヤルイン 092-642-2305)

---

## 2. 科学研究費及び産学連携等研究費による計算機利用申請について

科学研究費及び産学連携等研究費による計算機利用申請は以下のとおりです。

### 1. 申請方法

- ・本センターを所属センターとして利用する場合は, 「計算機利用申請書」に必要事項を記入・捺印の上, 共同利用掛まで送付してください。申請書が必要な方はお申し出ください。
- ・本センターを第2センターとして利用する場合は, 所属センターの第2センター登録用コマンドで申請してください。

### 2. 利用期限

平成11年度の最終利用期限は平成12年2月11日(金)です。

### 3. 申請要項・添付書類

#### (科学研究費による申請)

- ・現在、登録番号をお持ちの方は追加申請となります。
- ・科学研究費の課題番号，種類ごとに申請してください。
- ・本人が経理責任者となる場合は，内定通知又は決定通知の写しを添付してください。

#### (産学連携等研究費による申請)

- ・現在，登録番号をお持ちの方は追加申請となります。
- ・複数の産学連携等研究費の場合は，別々に申請してください。
- ・共同研究契約書の写しを添付してください。

#### 4. 利用負担金請求上の注意

- ・1月分の利用負担金の請求は2月初旬に，2月分は2月中旬に請求処理を行います。2月初旬に年間使用額を確認されたい方は，利用期限を1月31日としてください。
- ・利用負担金は校費等での振替払いはできません。

#### 5. その他の注意

- ・利用額が利用見込額を越えた場合は，利用打ち切りとなります。
- ・システムで行っている予算管理では，予算（利用見込額－実利用金額）が1円でも残っていればセッション，あるいはジョブを受け付けます。したがって，結果的に予算オーバーとなることがありますので十分ご注意ください。

(共同利用掛 ダイヤルイン 092-642-2305)

---

#### 3. VPP700/56 上の MPI 利用に関する注意

大型計算機センターのスーパーコンピュータ VPP700/56 でメッセージパッシングライブラリ MPI を利用する場合の注意点を下記のページに掲載しています。

主な内容は、

1. プロセッサ数の指定方法
2. 1プロセッサで利用する場合の制限
3. メッセージボックスの大きさ
4. バイト境界について

です。マニュアルに記述されていない情報もありますので、MPI を利用される方は是非 一読下さい。

ライブラリ室 TEL: 092-642-2295 (ダイヤルイン)  
E-mail: [l-room@cc.kyushu-u.ac.jp](mailto:l-room@cc.kyushu-u.ac.jp)

---

#### 4. 「流体の熱物性値プログラム・パッケージPROPATH」のバージョンアップのお知らせ

標記パッケージを第10.2版から第11.1版にバージョンアップしました。

詳しくは下記URLを御覧ください。

<http://www.cc.kyushu-u.ac.jp/library/PROPATH/PROPATH.html>

(ライブラリ室 ダイヤルイン 092-642-2296)

[e-mail: l-room@cc.kyushu-u.ac.jp](mailto:l-room@cc.kyushu-u.ac.jp)

---

#### 5. 夏季休業中のプログラム相談について

夏季休業中は、下記によりプログラム相談を行います。

記

- ・期間 7月12日(月) ~ 9月10日(金)
- ・曜日 月曜日・水曜日・金曜日
- ・時間 14:40 ~ 16:10

(共同利用掛 ダイヤルイン 092-642-2305)